令和元年度第3回青森市社会教育委員会議定例会議 会議概要

1 日 時: 令和2年3月24日(火)14時00分~

2 会場: 青森市柳川庁舎 2階 講堂

3 出席者: 廣森直子議長、内海隆委員、滝口小百合委員、常田清彦委員、蒔苗礼子委員

欠席者: 今別幸司委員、高橋隆子委員、手塚理香子委員、福士めぐみ委員

事務局 教育部長 工藤裕司、理事教育次長事務取扱 佐々木淳

出席者: 浪岡教育事務所長 長谷川敬

参事・文化学習活動推進課長事務取扱: 田中聡子参事・文化財課長事務取扱: 葛西俊一中央市民センター主幹: 穐元学市民図書館長: 伊藤慶尚指導課長: 須藤隆文教育課長: 敦賀谷敏彦

4 次 第

(1) 開会

- (2) 議題 令和2年度社会教育関係事業(教育委員会所管)について
- (3)報告 令和元年度「地域学校協働活動推進に係る文部科学大臣表彰」について 令和元年度「家庭教育支援チームの活動の推進に係る文部科学大臣表彰」 について
- (4) 閉会

5 主な質疑応答、意見等

《令和2年度社会教育関係事業(教育委員会所管)について》

・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校措置が取られて家庭にいる子どもたちの動向 をどのように把握しているのかお聞きしたい。

• 事務局

現在、小中学校では臨時休業を行っているが、その間の子どもたちの生活については、家庭訪問、電話訪問または学校から各保護者の方に出している緊急メールシステムにより情報提供している。加えて、学区内にある大きな公園や大型ショッピングセンターなどの多くの子どもが集まりそうな場所の巡回指導を適宜行っている。

・卒業式は卒業生とその保護者だけで実施されたが、大学で実施している「ホームカミングデイ」のように、それぞれの学校で夏休み中にでも、もう1回集まるようなことができないか。 思い出をもう一回きちんと整理しておくことは、長い人生においても良いことではないかと思う。